

Let's TRY!

## Ca-リング 現地レポート

あなたの代わりに  
トライアル!

### 展示圃優良事例紹介

# 「Ca-リング」を、使ったら。

サングリングループでは、さまざまな作物に対し、薬剤や技術の試験活動を行っています。  
今回は葉面散布剤「Ca-リング」のご紹介と試験結果をお伝えします。

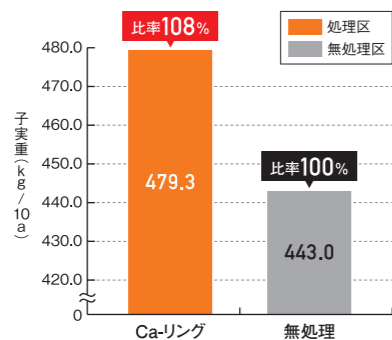
#### 試験概要

- 試験目的 …… Ca-リング処理区と無処理区の大豆の収量と品質を比較する
- 試験場所 …… 北広島市(自社農園)
- 試験作物 …… 大豆
- 試験方法 …… 大豆開花期にCa-リングを3回葉面散布
- 調査株数 …… 処理区・無処理区 各3区(30株/区)計各90株を調査
- 栽植密度 …… 畦間60cm、株間20cm
- 施肥量(kg/10a) …… N1.8-P23.2-K6

#### 試験結果

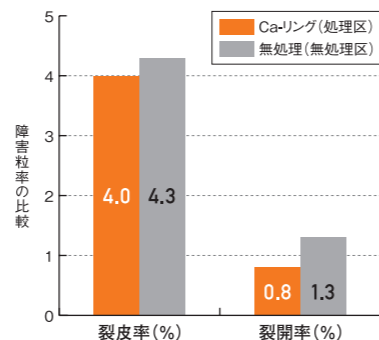
##### 収量

処理区・無処理区各3区の子実重を10a当たりに換算し、比較しました。



##### 品質

処理区・無処理区1区当たり子実200粒の裂皮粒、裂開粒を数え、含有率を比較しました。



Ca-リング処理区は、無処理区に比べ子実重が8%多く、裂皮粒・裂開粒も少ない結果となりました。大豆はカルシウムの吸収量が多い作物のため、開花期のCa-リングの葉面散布によるカルシウムの補給、亜リン酸の効果できや付きが良くなり子実重が増え、裂開・裂皮率も減少したと考えています。



試験圃場の大豆

#### 試験結果のまとめ

本商品についてのお問い合わせ先

株式会社サングリン太陽園 セールスグループ

# TEL 011-892-6281

#### 使用した製品

カルシウムの定期的な補給に  
Ca-リング

## Ca-リング

有限会社グリーン化学



**吸収の良い  
キレートカルシウムと  
亜リン酸のダブル効果**

Ca-リングは、今まで難しかった、リン酸とカルシウムの、作物への同時供給ができる画期的な葉面散布剤です。リン酸とカルシウムを同じ液体に溶かすと、通常は結晶して沈殿してしまいますが、製造メーカーの高い配合技術により可能となりました。

- 保証成分 / 窒素全量 1.0%、水溶性リン酸 11.0%、水溶性マンガン 0.1%、水溶性ホウ素 0.3%
- その他の成分 / カルシウム 6.0%
- 標準希釈倍率 / 1000倍葉面散布

#### 期待される効果

- 1 カルシウムの吸収の多い大豆の増収・品質向上に
- 2 土壌乾燥時・窒素過剰時のカルシウム欠乏対策に
- 3 作物の組織強化、日持ちの向上に
- 4 果菜類の尻腐れ症の予防と着果促進に

② 新素材であるマルトビオン酸カルシウムを使用しています。マルトビオン酸は蜂蜜から新たに見いだされた糖質です。マルトビオン酸カルシウムは、水溶性に優れ、キレート力が非常に高いカルシウムです。農業用資材に使用されるのは初めてですが、食品分野で既に使用され、動物において既存のカルシウムよりも吸収効率が良いことが明らかになっています。

③ リン酸より即効性のある亜リン酸を含有しています。リン酸成分には分子量が小さく、葉面から吸収されやすい亜リン酸を100%使用し、着果や生育促進効果が期待できます。

■主な特長

① 植物に最も吸収されやすく、移行しやすいクエン酸カルシウムを使用しています。クエン酸カルシウムは有機系カルシウムの中でもキレート力が高く、植物への吸収性・移行性が高いカルシウムですが、極めて水に溶けにくい性質があります。しかし、製造メーカーが長年にわたり培った技術で、クエン酸カルシウムを水に高濃度で溶かすことを実現しました。